



むぎのほかいかん

だより

子ども家庭支援センター麦の穂
 地域交流ホーム 麦の穂会館内
 中津川市千旦林 1468-7
 Tel 0573 (68) 6858

2017年 10月 第214号

真っ青な秋の空が気持ちの良い季節となりました。グラウンドにはドングリや栗の実が落ちはじめ毎年のお楽しみ“栗きんとんづくり”が始まりました。先日の大型台風の影響で、グラウンド奥の栗の木が1本倒れることがありましたが、幸いその他大きな被害はなく、子どもたちや職員が秋の味覚を味わうには十分な量の栗の収穫ができました。自然の恵みに感謝したいです。

9月の子育てサロン

9月の子育てサロンでは、制作コーナーを作りました。用意した折り紙を、折ったり、くしゃくしゃにまるめたり、葉っぱを付けたり。色とりどりの「実のなる木」が完成しました♪10月の季節の壁面で飾らせていただきます。手あそび歌は「おやつ」。いろんな食べ物が登場する楽しい歌です♪メロディーをお伝えできないのが残念ですが…歌詞と振付をご紹介します♪



↓ ↓ ↓ ↓ ↓

「ゴーゴー」と腕を上げます



手あそび歌「おやつ ～むぎのほ ver.～」歌詞

おやつをたべよう、たべよう おやつがだいすき、だいすき
 りんご、ゴーゴー みかん、シーシー
 けーき、キッキッ よーぐると、トーツ
 おやつをたべよう、たべよう おやつがだいすき、だいすき
 ばいなつぷる、プルプルプル せんべい、ベー
 さくらんぼ、ポー とうもろこし、シー



「ん～」のお口を



「キッキッ」は「アイアイ」の手をしたり♪



「トーツ！」と飛ぶマネを

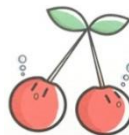


「ベ～ッ」

プルプル ふるえるポーズを



「さくらんぼ」でポーっとして…



静かにの「シー」でおしまい♪



どんぐりくらぶ



「火を使ってお昼ごはんを作ろう」 9月9日(土) 10:00~12:30

9月のどんぐりくらぶでは、子どもたちに火おこしをしてもらってお湯を沸かし、ラーメンと非常食を食べました。9月は1日が防災の日。火おこしの経験は災害時にも役立ちそうです。

まず、職員に火のつけ方の見本を見せてもらい、木を拾うところから子どもたちで火おこしに挑戦！燃えやすい枝と燃えにくい枝があることや見分け方を教えてもらいました。



パキッと折れる枝が、乾いていて燃えやすいよ。

あっという間にたくさんの木の枝が集まり、いよいよ火をつけていきます。新聞紙につけた火が枝に燃え移るかドキドキし…火がついたあとも少しずつ枝をくべていかないと火が消えてしまうのでハラハラし…火の熱気で暑いうえ、天気がよく日差しが強かったので汗がダラダラ流れ…火おこしてこんなに大変だったんだ！と感じたのではないかなと思います。



ついた～！

煙が目にしみる～！

がんばって沸かしたお湯を使ってできたラーメンと非常食を、みんな「あ～、おいしい！」「もっと食べたい！」と満足気に味わっていました。



缶切りも自分たちでやったよ。コツをつかめば簡単！

10月のどんぐりくらぶのおしらせ

「工作～ふしぎなロボットハンドを作ってみよう～」 講師：山内健治さん

<日時> 10月14日(土) 10時～12時 <場所> 麦の穂会館 <対象> 年長～小学3年生